

大学連携事業 活動報告シート

事業名	「ヒューマニティ実習」、「コミュニティ実習」への協力	※〇を付けてください。 新規・ <input checked="" type="checkbox"/> 既存
分野	※ 該当する分野に1つ〇を付けてください。 ①ごみ・環境      ②安心・安全      ③健康・福祉・長寿      ④子育て・教育 ⑤文化・スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥交流・コミュニティ      ⑦都市整備	
期間	令和7年6月、9月から12月まで	
参加人数	20人	
連携大学 教授・研究室等	愛知医科大学看護学部地域・在宅看護学 佐々木裕子教授、白井裕子准教授	
大学窓口	同上	
市担当課	地域共生推進課	
事業内容	<p>○「ヒューマニティ実習」 生活史・価値観・生活スタイル・生活の場の特徴、さらに必要な社会資源や個々の強みを活かし、生活の質の向上を目指す看護を学ぶための一環として、地域共生推進課職員の同席のもと、地域共生ステーションにおける様々な地域活動に参加し、多様な地域住民との交流を通して人々の暮らしや生活体験への理解を深めるとともに、住み慣れた地域において、その人および家族らしい生活のあり方について検討を行った。</p> <p>○「コミュニティ実習」 地域共生ステーションの意義や役割について、地域共生推進課職員によるオリエンテーションを実施した。その後、地域共生ステーションにおいて地域住民との交流を図りながら、地域に向けたヘルスプロモーション活動について検討し、利用者を対象とした企画を学生が主体となって立案・実施するための補助を行った。</p>	